

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) ポスドク募集

UCLA 医学部医学科の森菌研究室では、2つの NIH 大型研究費獲得に伴い、ポスドク研究員を募集しております。

当研究室は、狙ったタイプの細胞にだけ遺伝子導入できるレンチウイルスベクター（ターゲティングレンチウイルスベクター）を開発しています。現在の NIH グラントによって支えられている主なプロジェクトは、以下の3つです。

- 1) B 細胞に選択的に結合、遺伝子導入できるターゲティングレンチウイルスベクターを体内投与する事によって、体内で B 細胞に遺伝子導入する。
- 2) この遺伝子導入方法を用いて、HIV-1 に対する抗体、及び B 細胞レセプター（抗 HIV-1 BCR）を B 細胞に発現させ、HIV-1 の体内増殖を抑制する。
- 3) HIV-1 の感染が、抗 HIV-1 BCR を発現する B 細胞の分化、増殖、移動にどのように影響を及ぼすかを調べる。

UCLA は、2020 年の US News Top Public Schools ランキングでは、全米公立大学 1 位になるほど、施設・研究者層ともに恵まれた研究環境です。またロサンゼルスは、世界で最も多くの在外日本人の住む都市で、日本人にとっては比較的生活しやすい海外都市と言えます。

応募の目安となる条件

- 1) Ph. D. もしくは M. D., Ph. D. 取得者、あるいは着任までに取得見込みの方。
- 2) Peer-Reviewed の筆頭著者論文を持っている方 (In Press でも構いません)。
- 3) 分子生物学 (モレキュラークローニング) の手技が必須となります。

給与・待遇など: UCLA と NIH の規定する 1 年目のポスドクの給料およびベネフィット (健康保険など) を支払います。UCLA の規定に従いビザのサポートも致します。

採用時期: なるべく早く着任していただきたいですが、ビザ取得プロセスのスピードに着任時期は影響されます。任期は、まずは 2 年です。

応募方法: Curriculum Vitae (学内での事務処理のため英語表記のものが必要) を PDF の添付ファイルとして、以下のメールアドレスにお送りください。メールには日本語で、これまでの研究経験と志望動機、3 名の推薦人の連絡先を明記してください。

選考方法: 書類選考と、その後の Zoom での面接及びプレゼンテーション、そして推薦人へのインタビューによります。

連絡先: 森菌光樹

Koki Morizono M. D., Ph. D.
Associate Professor
Division of Hematology/Oncology
Department of Medicine
David Geffen School of Medicine
University of California, Los Angeles
Email: koukimo@ucla.edu